

交通安全かわら版

令和7年12月
茨城県警察本部交通総務課
No. 41

～令和7年11月末の交通死亡事故～

令和7年11月末の交通死亡事故の特徴【発生件数72件、死者74人】

- 本県の死者 74人 前年比 -12人 全国ワースト第9位
 - ◇ 人口10万人当たり 2.65人 (全国ワースト第15位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.28人 (全国ワースト第26位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 1.33人 (全国ワースト第35位)
- 全国の死者数 2,257人、前年比 -119人 (増減率 -5.0%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 45人 (構成率 60.8%)、前年比 -4人 (全国ワースト第9位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は 6件、前年比 +1件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は 30件、前年比 -5件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は 14人、前年比 ±0人
- ◆ 県央・県西地域で各 21人 (構成率 28.4%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 12人～ 水戸市(+1) 5人～ 筑西市(+4)
(2) 第1当事者の年齢層(件)	◇ 70歳以上 24件(-4) 20歳代 12件(-1) ◇ 高齢者 30件(-5), 青少年 8件(-1)
(3) 第1当事者の違反(件)	◇ 一時不停止 (+10), 前方不注意 (-9) 各13件 運転操作不適 11件(±0)
飲酒運転(件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 6件(+1)
(4) 状態	◇ 四輪車 38人(+4) うち同乗 10人(+3), 歩行者 19人(-12) うち横断中 12人(-10) 自転車 7人(-4), 二輪車 10人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 38人 うちシートベルト非着用 14人(36.8%), 着用 23人(60.5%), 着用不明 1人(2.6%) 非着用14人中、10人(71.4%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 14～16時 11人(+5) ◇ 昼間 43人(-1) 構成率 58.1%, 夜間 31人(-11) 構成率 41.9%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 18人(-13), うち横断中 12人(-10) ◇ 車両相互 35人(+2), うち出会い頭 22人(+15) ◇ 車両単独 21人(±0), うち工作物 15人(-1) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上(-11), 70歳代(+6) 各21人 ◇ 高齢者 45人(-4) 構成率 60.8%, 青少年 4人(±0) 構成率 5.4%
特記事項	◇ 令和7年11月中の死亡事故(発生件数12件、死者数12人)の特徴 <ul style="list-style-type: none">・死者の年齢別では、高齢者が8人・死者の状態別では、四輪車が6人・時間帯別では、14時～16時に4件

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比